

読者の質問箱

わたしは都下のある高校の教師です。地質ニュースは専門的にすぎて私共には少しむずかし過ぎますが教材に利用させていただいております。先ほどエジプト5,000年展というのがありました。日本の5,000年前1万年前10万年前の地層や化石について教えてください。

こたえ

絶対年代の問題については最近いろいろと関心もたれてきていて地質ニュース91号に“Dating(絶対年代測定)とくにわが国の場合”および99号に“地質絶対年代測定に関する諸問題”として取り上げられているがこれらはいずれも地質年代の単位として $10^5 \sim 10^6$ 年を取り上げておりK-A法によって測定できる最小年齢は 10^5 年でそれ以下はC¹⁴法によるものである。5,000年とか1万年は地質的には沖積世すなわち現世の範囲内で10万年がだいた

い洪積世後期の第3間氷期の終りごろと考えられている。下表は第四紀上部の対比表で一応の標準を示したものの程度と考えてよいであろう。なお地質ニュース100号川崎市郊外で見つかった古噴時代の遺跡^①その他堆積岩および化石の記事などを参考とされたい。

第四紀上部の対比表

地質年代区	絶対年代	関東地方のおもな地層	各地のおもな地層	標準化石	火山	文化階程分
沖(現積世)	2,000~3,000年	●有江古田第二層	○平沼	○網走貝層	富士	古噴時代 弥生時代
	5,000	●桑町江古田第一層	○平沼	○網走貝層	富士	縄文時代後期
	8,000~10,000		○平沼	○網走貝層	富士	縄文時代前期 縄文時代早期 (細石器文化)
洪積世	20,000	●立川ローム層	●吐花中層	●マンモス象	古富士火山	岩宿文化
	50,000~60,000	●立川礫層		●マンモス象		権現山文化
	100,000	●山手礫層		●マンモス象		
	150,000	●武蔵野砂礫層		●マンモス象		

○暖い気(水)温を示す化石群
●寒い気(水)温を示す化石群

藤正雄・井尻正二：日本列島(岩波新書)による

北秋田地域の航空写真測量について(藤本)

資料

ザカルパチアの准辰砂(岸本訳)

…地質調査所の出版物…

・地質調査所月報 第14巻第9号

報文

岩崎 章二・小尾 中丸・金谷 弘：北海道北見地区空中放射能探査報告

杉山 友紀・氏家 明・田中 信一：北海道道南地区自動車放射能探査報告

堀川 義夫：羽越・会津地域自動車放射能探査報告

岩崎 章二・小尾 中丸：近畿中部地区自動車放射能探査報告

概報

熊本県菊池市鉾ノ甲付近における含炭第三系の放射能強度について(古川・須貝)

常盤炭田および白河含炭地における放射能強度について(青柳・宮下)

資料

褶曲のタイプとその起源(垣見・平山訳)

・地質調査所月報 第14巻第10号

報文

河合 正虎：山口県美弥市付近の中古生界について

一中国山地における後期中生代の地殻変動第2報一

清原 清人：九州地方の古生代石灰岩層の構造地質学的研究

山田 敏一：北海道北見鉾山の銅・鉛・亜鉛鉱床

一とくに鉱脈の構造と脈質一

沢村 孝之助 山口 昇一：道東津別地域第三系の化石珪藻による分帯

概報

秋田県大館一花輪盆地における地質構造と鉱化作用とくにその鉱化作用について(北)

秋田県北東部銅・鉛・亜鉛鉱床地域における地化学探鉱の基礎的研究(東野・加藤・藤貫)

あとがき

- ・最近ニュースの発行が遅れまことに申しわけありません。いましばらくご猶予下さるようお願いいたします。
- ・本月から地学に係る切手をとりあげ解説することになりました。ご期待下さい。
- ・このニュースについてのご批判や「読者の質問箱」についてのご投稿をお待ちしております。
- ・地質調査所の出版物(月報・報告・各種地質図等)は下記で販売しております。
東京都千代田区二番町12の2
東京地学協会 Tel (331) 0809
- 地下の科学シリーズ「花粉のゆくえ」を発売中です。地質ニュース年極め読者には特典があります。ご希望の方は実業公報社へどうぞ。

地質ニュース

第111号 11月号

定価 ¥170 円 12

昭和38年11月25日 発行

編集 工業技術院 地質調査所

発行人 吉 富 保 重

発行所 株式会社 実業公報社

東京都千代田区九段4の11

Tel. (331) 7173・9387

振替口座 東京 32466

総発売元 政府刊行物販売所

東京都千代田区大手町1の5

Tel. (211) 5507

印刷所 共同印刷株式会社